

2017年3月期  
**決算説明会**  
(2017.6.9)



**不二ラテックス株式会社**

1

---

2017年3月期  
**決算概況**

管理本部 財務部長  
畑山 幹男



---

不二ラテックス株式会社

2



## 売上高・利益推移

全社

[単位:百万円]



不二テック株式会社

3



## 2017年3月期 業績の概況

[単位:百万円,%]

	2015年3月期実績		2016年3月期実績		2017年3月期 実績			
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	売上高比	計画比増減率	前年比増減率
売上高	6,709	100.0%	6,908	100.0%	7,230	100.0%	3.3%	4.7%
売上総利益	1,467	21.9%	1,901	27.5%	1,883	26.0%	-3.9%	-10.0%
営業利益	180	2.7%	652	9.4%	550	7.6%	-19.1%	-15.7%
経常利益	166	2.5%	569	8.2%	507	7.0%	-19.4%	-10.9%
当期純利益	△ 159	-	406	5.9%	392	5.4%	-8.7%	-3.4%

- 2017年3月期は、対前年実績比で増収・減益、計画対比で売上高は予算達成
- 売上高  
医療機器事業は主カコンドームを取り巻く環境は厳しいものの、海外を中心に受注を確保し増収  
メディカル分野は堅調に推移  
精密機器事業は景気回復に伴い、主力分野の住宅設備関連を中心に受注は堅調に推移し増収
- 利益  
新栃木工場増設、本社改修等に伴う一時的費用、減価償却費、在庫の評価減等が利益圧迫要因  
営業利益、経常利益、当期純利益とも減益

不二テック株式会社

4

## 事業セグメント別売上高・セグメント利益

【単位：百万円】

事業セグメント		15/3	16/3	17/3	16/3比 増減
医療機器	売上高	1,785	1,982	2,098	115
	セグメント利益	△348	18	△21	△40
精密機器	売上高	4,289	4,253	4,519	265
	セグメント利益	857	944	923	△21
S P	売上高	491	517	503	△13
	セグメント利益	3	12	23	11
その他	売上高	142	155	109	△45
	セグメント利益	15	31	15	△16
連結合計	売上高	6,709	6,908	7,230	321
	セグメント利益	180	652	550	△102

不二ラテックス株式会社

5

## 医療機器事業売上高・セグメント利益

### 医療機器事業

【単位：百万円】



不二ラテックス株式会社

6



## 医療機器事業について

- 売上高は前同期比5.8%増収、セグメント利益は21百万円の損失
- 主力コンドームは市場縮小継続 新素材製品にシフト、価格の2極化
- 海外販売強化 主にアジア(中国)向けの安定的受注を確保し売上増
- 新素材コンドーム「SKYN」は販促効果で市場に認知、売上増が継続
- コンドーム売上高は国内苦戦も、輸出は受注が安定し増収続く
- 冷却商品はアイテムを絞込み利益重視、定番商品として売上安定
- メディカル製品は新素材製品を中心に堅調に推移
- 設備更新・改造を継続推進、コスト改善・増産効果は次期に実現見込

不二ラテックス株式会社

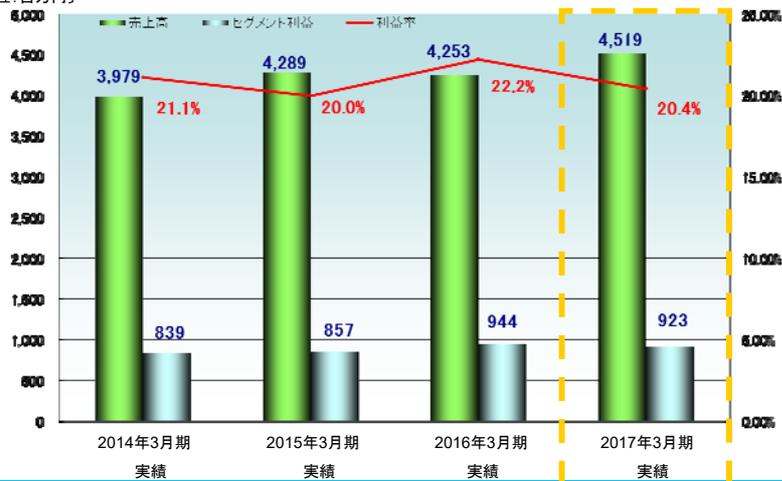
7



## 精密機器事業 売上高・セグメント利益

### 精密機器事業

[単位:百万円]



不二ラテックス株式会社

8



## 精密機器事業について

- 売上高は前年同期比6.2%増収、セグメント利益は2.3%減益
- 国内売上高11.4%増、海外売上高12.6%減、国内受注は堅調
- 国内市場は住宅設備関連、家電、生産設備関連が伸長、受注は安定
- 海外売上は大手取引先の在庫・生産調整等継続、受注低迷し減収
- ドイツ代表事務所を新たに開設、様々な活動の拠点として展開
- 主力の直線系小型樹脂ダンパーに加え、回転系の需要も大幅増加
- 生産能力増強に向け工場を増築し設備を増設、10月よりフル稼働
- 全自動生産ライン増設を継続、増産体制構築とコストダウンに成果



## SP事業 売上高・セグメント利益

### SP事業

[単位:百万円]





## SP事業について

- 売上高は前年比2.7%減収、利益は86.0%増益
- 景気回復に伴い広告・販促活動・イベントは持ち直し、増加傾向
- 従来水準に届かないが、ヘリウムガス供給量は回復傾向
- 主力のゴム風船はやや低迷、フィルムバルーンの販売は堅調
- 制作委託先の見直し、物流経費削減、価格改定が寄与し増益
- 新商品の導入、アジアを中心とした海外向け売上で底上げ
- 低迷していた業績は底を脱し、黒字基調に転換



## 2017年3月期 貸借対照表

〔単位：百万円〕

	15/3	16/3	17/3	16/3比 増減
流動資産合計	5,252	5,227	5,546	318
固定資産合計	2,942	3,345	3,961	616
資産合計	8,201	8,577	9,512	935
負債合計	6,075	6,078	6,654	575
純資産合計	2,125	2,498	2,858	359
負債純資産合計	8,201	8,577	9,512	935



## 2017年3月期 キャッシュ・フローの状況

〔単位:百万円〕

	15/3	16/3	17/3
営業活動によるキャッシュ・フロー	560	746	303
投資活動によるキャッシュ・フロー	△94	△145	△1,019
財務活動によるキャッシュ・フロー	△617	△625	710
現金及び現金同等物期末残高	1,301	1,272	1,257

不二ラテックス株式会社

13



## 主な指標推移

〔単位:百万円、人〕

指 標	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3 (計画)
設備投資額	238	519	727	922	950
減価償却費	189	257	249	302	340
研究開発費	177	204	212	231	240
有利子負債	4,224	3,952	3,456	4,358	4,200
従業員数(パート含) 〔人〕	360	357	374	388	380

不二ラテックス株式会社

14



## 2018年3月期 計画と経営戦略

代表取締役社長  
伊藤 研二



## 第3次新中期経営計画

- ・基本方針：成長戦略
- ・収益力強化、投資推進⇒成長路線へ前進
- ・3積極政策

「開発投資」「設備投資」「教育投資」 (単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
売上高	7,600	8,000	8,800
営業利益	740	800	900
営業利益率	9.7%	10.0%	11.3%
海外売上高比率	20.0%	25.0%	30.0%



## 2018年3月期 業績見通し

〔単位:百万円〕

	2018年3月期 計画			上 期		下 期	
	金額	売上高比%	対前年 増減率%	金額	対 前年比%	金額	対 前年比%
売上高	7,600	100.0	5.1	3,750	5.8	3,850	4.5
営業利益	740	9.7	34.5	360	30.5	380	38.6
経常利益	670	8.8	32.1	330	33.3	340	31.0
当期純利益	470	6.2	19.7	220	18.6	250	20.8

不二ロテックス株式会社

17



## セグメント別 実績・計画

〔単位:百万円〕

	売 上 高				営 業 利 益			
	2017/3 実 績	2018/3 計 画	増減	増減率 %	2017/3 実 績	2018/3 計 画	増減	増減率 %
医療機器	2,098	2,260	162	7.7	△21	100	121	—
精密機器	4,519	4,700	181	4.0	923	950	27	2.9
S P	503	520	16	3.2	23	25	2	8.7
その他	109	120	11	10.1	15	10	△5	△33.3
合 計	7,230	7,600	370	5.1	550	740	190	34.5

不二ロテックス株式会社

18

### ◎売上高は国内外とも堅調に推移

1. コンドーム市場は付加価値製品・インバウンド  
需要継続 ⇒ 売上堅調に推移
2. 薄型コンドーム⇒コンドーム市場を牽引
3. 新素材IR製コンドーム“SKYN”  
⇒売上堅調に推移
4. メディカル事業の新用途開発品・新素材製品  
⇒売上堅調に推移
5. 開発製品⇒新規チャネル開拓中

### ◎バースコントロールメーカーとして、各カテゴリー内でのブランドの確立を目指していく。

1. IRコンドームSKYNシェア拡大&ブランド力強化
2. 薄型コンドーム市場へのアプローチ強化
3. 脱天然ゴム素材のプローブカバーの販売強化
4. 妊活市場製品のバリエーション拡大
5. 安眠ウォーター枕“S-sleep”の販売強化

## 現状

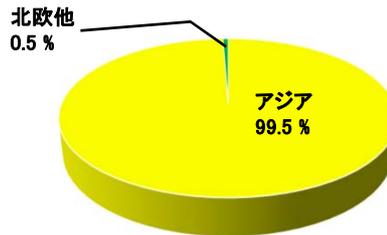
1. 薄型コンドーム  
アジア市場に浸透
2. 日本製品の  
薄型コンドーム需要増



## 戦略

1. 薄型コンドーム増産
2. 薄型コンドーム製品の世界シェア拡大

2017年3月期 地域別売上構成比率



“もち肌”コンドームSKYN®  
やわらかくて伸びがいい、新素材iRを使用。



JIS K6253を参考にゴム硬度計タイプAを使用して測定。2013年当社調べ。

## 感染予防製品

### 経腔用IRプローブカバー・G



- ・超音波画像診断検査時の感染予防。
- ・合成ゴム品。・ガンマー線滅菌品。

### コードカバー・G



- ・医療機器・精密機器の各種コードの汚染・感染予防。
- ・ポリエチレン製。・ガンマー線滅菌品。

## ウー・マン チェック WO+MAN CHECK 妊娠検査薬

初めての方でも簡単・正確に判定結果がでる妊娠検査薬です。

初めての方でも簡単チェック! ONE-STEP PREGNANCY TEST

「ウー・マン チェック」は、尿中のhCGを検出する妊娠検査薬です。  
初めての方でも簡単に、正確な判定結果を得ることができます。



## デリケートゾーンのケアに 純潤ジェルピンク



※1 ビタミンC誘導体、※2 ヒアルロン酸Na、※3 グリチルリチン酸 配合

デリケートゾーンのデイリーケアだけでなく、  
潤滑ゼリーとしてもご使用頂けます。

化粧品品質

※1 製品の酸化防止成分 ※2 保湿成分 ※3 肌荒れ防止成分

二次曲面  
流体まくら

エス・スリープ デンタル

# S·sleep DENTAL



上向き寝相をサポートし、  
横向きでも歯口の圧迫を  
減らすまくら

Motion Control & Design **精密機器事業(国内)の現状**

新栃木工場増築



不二ロテックス株式会社

27

Motion Control & Design **精密機器事業(国内)の現状**

**“小型樹脂ダンパー受注好調”**

**＜主要マーケット＞**

- 1.住宅設備業界**
- 2.家電業界**
- 3.複写機/複合機業界**

不二ロテックス株式会社

28

## Motion Control & Design 精密機器事業(国内)の戦略

1. 小型樹脂ダンパー・小型ロータリーダンパー  
⇒用途開発の推進
2. 新市場向け新製品発売  
⇒MRFダンパー、新型揺動ダンパー
3. 制振機器販売強化  
⇒制振ソリューションをキーワード  
B to B 販売強化

不二テック株式会社

29

## Motion Control & Design 精密機器・海外の現状と戦略

### 現状

1. 欧米・中国の需要増加  
住宅設備・自動車業界
2. 欧米の販売チャネルの増加  
海外展示会⇒小型樹脂ダンパー出品

### 戦略

1. 海外代理店の強化と  
ドイツ代表事務所 活動開始
2. コスト対応力を持った自動機  
生産品での海外市場アプローチ

2017年3月期 地域別売上構成比率



不二テック株式会社

30

## 小型樹脂ダンパー製品群

<FPDシリーズ>



## 不動王キャスターストッパー

キャスターストッパー取付け例

大型キャスターストッパー



## Motion Control & Design 不動王サイドストッカー用移動防止器具

不動王サイドストッカー用移動防止器具取付け例



試験映像をご覧いただけます。



【高さ調整可能範囲】



不二ラテックス株式会社

33



## SP事業の現状と戦略

### 現状

1. テーマパーク フィルム風船販売
2. バルーン主体の売上構成



### 戦略

1. テーマパーク、雑貨チェーン、競技場、フラワーマーケットとの共同による商品の企画販売
2. スポーツイベント、企業CSR  
⇒スポンサーとの共同企画による商材開発
3. エンターテイメント  
⇒商品の企画開発、輸出入、販売

不二ラテックス株式会社

34



## 目標とする経営指標(連結)

財務指標	18/3	19/3	20/3	目標
自己資本比率	33.0%	34.0%	36.0%	40.0%
ROE (自己資本当期純利益率)	16.0%	17.0%	18.0%	20.0%
ROA (総資産経常利益率)	7.5%	8.0%	9.0%	10.0%



## IR担当窓口

### 連絡先

### 不二ラテックス株式会社

経営統轄本部 熊井英幸

Tel 03-3259-2512 Fax 03-3293-5690

(銘柄No: 5199) [www.fujilatex.co.jp/](http://www.fujilatex.co.jp/)



このプレゼンテーション資料は、2017年 6月9日現在、弊社が入手可能な情報と独自の予測・判断に基づいて作成したものです。従いまして確実性を保証するものではなく、弊社を取巻く事業環境の変化によっては将来見通しに差異が生じる場合がございます。以上ご理解いただきますようお願い申し上げます。